

### 交通事故状況

種別	区分	累計	
		10月	本年 昨年
発生件数		50	368 435
死亡者		1	9 13
重傷者		7	44 45
軽傷者		47	394 476

発行 山口市役所  
 編集 企画部広報課  
 印刷 高田印刷



ひとり暮らしのお年寄りに手づくりの昼食をと、老人給食サービス事業が宮野地区で十一月一日から始まりました。

この事業は、六十五歳以上の独居老人で昼食の調達が困難な人に、毎月第一木曜日の昼食を希望者に配達し、お年寄りの健康保持に役立てるものです。

この日、宮野公民館の調理室では、婦人会、栄養改善推進員、ボランティアの人たち十三人が、ちらし寿司、煮しめ、きんとん、白あえなどお年寄り向けの献立に取り組みました。

午前九時から約二時間で作られた昼食は、民生委員さんによつて、お年寄りの家庭に配達されました。心を込めた手づくりの昼食の味は、また格別で、この日を心待ちにされていたお年寄りの方々は、このサービスに大喜びでした。

## 独居老人に 手づくりの味

給食サービス事業始まる



# 事業開始 ヘクタール

このうち、第一期計画として六百五十六軒の整備を進めているもので、五十九年度末までには、三百五十五軒を整備し二百九十三・五軒が公共下水道の供用区域になります。

公共下水道は、河川環境の保全と生活環境の改善に、大きな役割を果たします。市では、今年度末までに十一年の歳月と総額百六十四億二千万円を投入し、第一期計画の四六・五パーセントを整備し、いよいよ中心市街地の供用を開始します。

## 第一期計画は 656軒を処理区域に

山口市の公共下水道は、昭和四十八年四月に都市計画決定を行い、同年六月に国の事業認可を得て本格的に始まりました。事業の全体計画は、処理区域面積二千六百二十二軒、処理人口は九万二千人、処理水量一日最大七万二千九百二十立方メートル、排除方式は分流式で浄水センターを一つ所設けています。

市域は椹野川の下流に向かってゆるやかな勾配になっているため、汚水を自然流下で流すことができ、一の坂川中継ポンプ場、湯田中継ポンプ場の二か所の中継ポンプ場を経て、浄水センターで処理します。

このうち、第一期計画として六百五十六軒の整備を進めているもので、五十九年度末までには、三百五十五軒を整備し二百九十三・五軒が公共下水道の供用区域になります。

# いま輝く、その道一筋 秋の叙勲8人が受章

(敬称略)

昭和五十九年度秋の叙勲および県の教育功労者が発表されました。山口市での該当者は次の方々です。

## 秋の叙勲

- ▽勲三等旭日中綬章 水田巖(72・春日町・山口大 学名誉教授)
- ▽勲三等瑞宝章 久幸虎雄(70・野田・元山口 県公営企業管理者)

- ▽勲四等瑞宝章 藤本繁(70・大内御堀・元山口郵便局長)
- ▽勲五等双光旭日章 松林浩三(70・宮野・元近畿財務局理財部次長)
- ▽勲五等瑞宝章 古川卓(70・大内矢田・元山口県陸運事務所長)
- ▽勲七等青色桐葉章 原快雄(65・平井・元山口市消防団分団長)
- ▽勲七等瑞宝章 福田徳弘(64・朝田・元山口 刑務所看守部長)

## 県教育功労

- 宮本正二(71・本町二丁目・元山口地方裁判所事務官)
- 木村洋太郎(49・湯田温泉三丁目・前県立山口中央高校PT A副会長)
- 陶の腰輪踊保存会(代表津山 信雄・71・会員七十五名・陶) 田中正二(71・大内矢田・学校医)
- 吉村亨(72・平井・学校歯科 医)

# お宅の井戸水は…… 水質検査を受けましょう

地下水の水質悪化が、全国的に懸念されています。井戸水を利用されている家庭では、次のことにご注意ください。

- 水質検査を実施し、水質基準を満たしていることを確認しておく。既に利用している井戸も適宜、水質検査を受けるようにする。



事前に山口保健所(葵二丁目 ②2-5111)または(財)県予防衛生医学協会(吉敷稲葉②4-0394)、衛生研究所(葵二丁目②2-7630)に採水方法を問い合わせ、適切な方法で採水する。例えば、●採水日時は検査依頼当日の朝●蛇口につけてある布袋、浄水器、ゴムホース等は除いておく。●採水する前に五分以上、水を流す。●容器は日本酒の一・八リットルが最適といった注意事項があります。

また、井戸水を利用する住宅を購入するときは、水質検査結果等を確認しておきましょう。

## ソロプチミスト

### 財団賞の該当者募集

国際ソロプチミスト財団、ソロプチミスト日本財団では、次の各賞に該当する人を募集しています。いずれも、奉仕活動にリーダーシップを発揮され、明確な目的をもって活動されていることが必要です。

- 青年市民賞(十七歳～二十歳の男女)
- 訓練賞(二十歳前後の女性)
- 青少年ボランティア賞(十五歳～二十五歳、団体の場合は五人以上のグループ)
- 婦人向上賞(二十歳～五十

## 人事異動

十一月一日付

- ▽市民生活部清掃事務所清掃第二係長石田貞男▽衛生課主任杉山真士

■鴻南中の兼重芳紀さん 中国郵政局長賞に輝く

「第23回簡易保険郵便年金作文コンクール」で、鴻南中学校2年生の兼重芳紀さんの作品「保険」が、中国郵政局長賞に入選しました。



(3)

# 公共下水道 市街地の供 総整備面積305



浄水センター。60年度は水処理施設を増設します

道場門前をはじめ  
大殿、白石も供用開始

公共下水道整備のために地下

に埋設した管の総延長は、六十九・三キロで、すでに二千六百世帯、七千九百人が水洗化された快適な生活をされていますが、今年度末には、市の中心市街地の道場門前商店街や大殿・白石の一部が供用開始となります。

今後、第一期計画の残り三百五十一軒を整備、処理区域の拡大をはかります。

公共下水道は、多大な建設費と受益に対する公平の原則などから「受益者負担御堀都市下水路など周辺地域の整備も

市街地周辺の侵水防除の役目を果たす都市下水路事業については、今年度新たに御堀都市下水路を加え、岡田、平川、矢原の各都市下水路の整備を進めてゆきます。

## 統計功労者表彰

牛見さんら8人1団体

昭和五十九年度の統計功労者の表彰が、十一月十三日、山口市民会館小ホールで開催された第三十二回山口県統計大会の席上で行われました。

表彰を受けた市民の方は、次のとおりです。(敬称略)

▽内閣総理大臣表彰

牛見惇子(家計調査員、大歳)

▽通商産業大臣表彰

嶋田建設工業(株)共和事業部(生産動態統計調査、前町)

▽通商産業大臣官房調査統計部長表彰

望月 潔(生産動態調査、朝

倉町)

▽全国統計協会連合会長表彰

田辺サチ子(統計功労者、後河原)

▽県統計協会会長表彰(統計功労者)

内山美智子(天花)

梅地昭子(下堅小路)

梅本志津子(白石一丁目)

桑原恵美子(大内)

重見裕美(吉敷)

## ご存知ですか し尿処理料金

### し尿処理料金

現行のし尿処理料金は、下表のとおりです。

なお、定額制と従量制は、次のように区分しています。

○三か月以上一回のくみ取り

## 〔定額制〕

○一般家庭(クリーントイレ、無臭便槽などを除く)

○事業所、商店等で九人までの人が使用する専用便所

○宿舎や事業所など不特定多数の人が使用する便所

○クリーントイレなど構造上水を使用する便槽

○三か月以上一回のくみ取り

## し尿処理料金 昭57.4.1実施

区 分		料 金
定 額 制	基本料金 (乳幼児、病人を含む)	300円
	世帯制 1世帯につき 1回につき	310円
	人数制 1人 1か月につき	750円
	回数制 2回目より1回につき	160円
特別料金	加 算 2回目より便槽1個につき	270円
	加 算 1世帯あたり	340円
従量制	基本料金	270円
	特別料金 くみ取りホース60cm以上必要とする場合	加 算

## 秋の火災予防週間 11月26日~12月2日

# 守るう大切な財産

十一月二十六日から十二月二日までは「秋の全国火災予防運動」週間です。

秋の深まりとともに、暖房器具の使用が始まりますが、特にこの時期には空気が乾燥し、ちよつとした火種でも火事になりやすいものです。

この運動は、国民一人ひとりが防火意識を高めて火災の発生を防ぎ、尊い人命や大切な財産を守ろうとするものです。

消防本部では、この期間中、次のことを励行されるよう呼びかけています。

○自分の力で避難できにくいお年寄りや、子供、体の不自由な人へ配慮する。

○焼死事故につながる、寝たばこに注意する。

○自分が使う火は責任をもってその都度、安全を確認する。

○消火器、防火用水の設置など初期消火に備える。

○火気使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

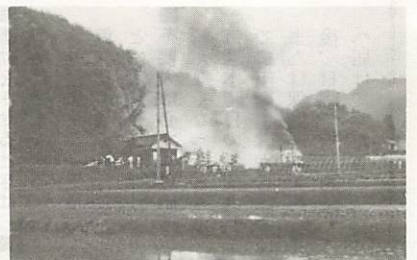
○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。

○火災使用器具を点検し整備する。



母屋が全焼  
(五月末日の火災)

消防本部では、町内会、婦人会などの集会を利用して防火講話、消火実験等に係員を派遣します。希望者は、☎22-1470へお申し出ください。

## 「私たちのまち山口」 主婦ソフトボール大会

○放映テレビ局 TYSテレビ  
○放映日時 11月18日から12月2日までの毎週日曜午前11時55分から正午まで(5分間)  
○放映内容 12チームが参加し熱戦が展開された、第5回吉敷地区主婦ソフトボール大会の様相を紹介いたします。





■医師による健康相談

- 期日・場所 11月29日・小鯖公民館、12月5日・仁保公民館、6日・吉敷公民館(受付時間は、いずれも午後1時30分～午後2時30分)
- 対象者 40歳以上の人
- 相談担当医 11月29日・内科医師、外科医師 12月5日・内科医師、整形外科医師 6日・内科医師、整形外科医師
- 料金 無料
- 持参品 健康手帳(持っておられない人は会場で差し上げます)
- 申し込み 相談希望者は、直接会場へ

山口の文化財を守る会

福岡、太宰府へ文化財探訪

- 期日 12月4日(火)(雨天決行)
- コース 市民会館小ホール入口(午前8時30分)～福岡市立美術館(特別展「中国陶俑の美」)～博多会館(昼食)～太宰府(太宰府跡、観世音寺、九州歴史資料館など)～山口(午後5時30分着)
- 募集人員 45人(先着順)
- 会費 5,500円(昼食代、入館料など諸費用を含む)
- 申し込み 11月24日までに、ハガキに住所、氏名、電話番号を明記し、山口の文化財を守る会(春日町5-1市歴史民俗資料館☎24-7001)へ

■市児童館「特別講座」の受講生募集

- (リズムダンス)
- 日時 11月27日(火)午後4時～5時
- 講師 沖野佳代子先生
- 持参品 タオル、体操のできる服装
- (年賀状づくり(野菜版))
- 日時 11月29日(木)午後4時～5時
- 講師 友利テル子先生
- 会費・持参品 100円・野菜(ピーマン、ハス、オクラ、イモなど)、水彩用具一式、古タオル、ナイフ
- 場所 いずれも市福祉センター
- 対象・定員 各講座とも小学1年生～3年生・40人(受付順)
- 申し込み 11月20日から、市福祉センター(下堅小路☎22-7121)へ

■国民年金似顔絵コンクール

- 応募資格 県内の幼児
- テーマ 応募者の両親、祖父母、兄弟など家族の似顔絵(未発表作品)
- 応募用紙 所定の応募用紙またはそれと同程度のもの
- 応募期限 11月30日(当日消印有効)
- 問い合わせ 県民生部国民年金課(☎22-3111)へ



ミレーの代表作の一つ「種をまく人」(1850年36歳、油彩)

抱く少女」など 今回の「ミレー展」は、自画像や妻の像、生家グリユシーの近くなどもあり、ミレーの画業の全容をうかがうまたとないチャンスです。市民の皆さんも、ぜひこの機会にご覧ください。

土地取引の契約は 6週間前に届出を

一定面積以上の土地取引(売買、交換、譲渡など)をする場合は、事前に市長を経由して、県知事への届出が義務づけられ

ています。山口市で届出の必要面積は、五千平方メートル以上(仁保地区は一萬平方メートル以上)です。届出を受けた知事は、取引価格と利用目的について審査をし、不適正と認めるときは、取引の中止または変更を勧告することがあります。なお、届出をしないで土地取引をすると、罰せられますのでご注意ください。

本年も狩猟シーズンを迎えました。次のことに注意し、事故や違反のない楽しい狩猟をしましょう。

■銃は、許可証と一緒に必ず自分で持ち運びましょう。

■銃の保管、取扱いは特に注意しましょう。

■狩猟者登録証等を必ず携行しましょう。

■状況を判断し、決して無理のない狩猟をしましょう。

狩猟事故をなくそう

倉記念 田園の抒情と祈り「ミレー展」

11月22日から 県立美術館

明治以来、農民画家として広くわが国に親しまれているフランスの大画家ジャン・フランソワ・ミレー。

県立美術館では、ボストン美術館所蔵のミレーの作品の中から六十五点を集め、次のとおり「ミレー展」を開催します。

■日時 十一月二十二日～十二月二十三日(月曜休館)午前九時～午後四時三十分(入館は午後四時まで)

■入館料(カッコ内は、前売および二十人以上の団体料金) 一般九百円(七百元)、大・高生六百円(四百円)、中・小学生四百円(三百円)

■展示作品 「種をまく人」「馬鈴薯植え」「羊飼いの少女」「馬「たんぼば」」「羊の赤ちゃんを

不燃物の収集日 出張所地区

- 12月 3日佐山、4日嘉川、5日陶・鑄銭司、6日名田島・秋穂二島、11日大内、14日平川、18日小鯖、21日吉敷、25日仁保、26日野、29日大歳

雇用保険失業給付の不正受給防止にご協力を

11月には、「雇用保険不正受給防止啓発月間」です。雇用保険制度の目的は、労働者が失業した場合に失業給付を行い、生活の安定を図るためのもので、再就職を促進するための健全な運営のため、雇用保険制度の健全な運営のため、次のことに注意していただく必要があります。

- 失業保険は、失業している場合のみ支給されます。正しく申告しましょう。
- 不正受給は必ず発見され、厳しい処分を受けます。

■山口天神祭(御神幸祭)

- 期日 11月23日(金)
- 主な行事 午前10時～市内中学生新人相撲大会、午後1時～ちびっこ相撲大会、市内小学生剣道大会、御神幸祭、午後4時～もちまき、終日・福みくじ、写真コンテスト(詳しくは、古熊神社社務所☎22-0881)へ)

■家事家計講習会

- 日時・場所 11月22日・吉敷公民館、26日・小郡新丁公民館、30日・県社会福祉会館(時間はいずれも午前10時～12時)
- 会費 250円(託児は予約制)
- 問い合わせ 山口友の会(☎23-5317)または柴田陽子さん(☎24-0469)へ

水道の新設・増設工事

申し込みは12月15日まで

水道局では、年末の繁忙期を迎え、水道工事を円滑にすすめるために、水道の新設、増設などの工事の申し込みは、十二月十五日で締め切ります。早目に市指定の水道工事店にお申し込みください。なお、詳しくは水道局(☎22-0004)へ、おたずねください。

犬は、責任をもって 正しく飼いましゅう

最近、犬による事故や苦情が多く発生しています。犬の飼い主は、次の心得を守りましょう。

■犬の登録と狂犬病予防注射は必ず受ける

生後三か月以上の犬は、年一回の登録と春秋年二回の予防注射が義務づけられています。

各地区での秋季狂犬病予防注射は終わりましたので、登録、予防注射を受けておられない人は、近くの開業獣医師さんで受けてください。

料金：登録料二千円、注射料二千円(獣医師方で個人注射の場合)

■犬は必ずつないで飼う

犬についての苦情や批判の大半は、飼い主の無責任な放し飼によるものです。

■運動をさせるときは、糞のあと始末をする

犬を運動させるときは、糞取り道具を携行し、あと始末をしましょう。

■不要犬は必ず届ける

飼えなくなったときは、毎週木曜日の午前九時までに市衛生課か各出張所または保健所(土曜の午後、日曜、祝日を除く)へ届けてください。

■管内不燃物処理場 4ト車以上の搬入制限

建設廃土等が多量に持ち込まれるため、昭和63年度までの埋立余裕が見込めません。12月1日から、当面4ト車以上での搬入を受付けませんので、ご注意ください。